

議 事 概 要 書

会議名称	令和7年度 第4回社会教育委員会議（定例会）
日 時	令和8年3月24日（火） 午前9時30分～午前11時00分
場 所	伊那市役所 501会議室
出席者	伊那市社会教育委員：9名 事務局：教育長、教育次長、生涯学習課長、生涯学習文化振興係長・係員
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
<p>（報告）1月26日付で中山委員から辞職願の提出あり。</p> <p>1 開会（生涯学習課長）</p> <p>2 あいさつ（教育長、会長）</p> <p>3 協議事項（進行：会長）</p> <p>（1）令和7年度伊那市生涯学習基本構想の進行管理について</p> <p>①伊那市生涯学習基本構想 令和7年度達成状況の概要</p> <p>②第2次伊那市生涯学習基本構想前期計画の総括 （資料に沿って生涯学習文化振興係長から説明）</p> <p><質疑・意見等></p> <p>委員：C評価が続いている「道路利用者に対する安全意識の醸成」「学童クラブ指導員の指導力向上」について、補足で説明があれば聞きたい。特に前者は達成目標が「交通死亡事故ゼロ」であり、死亡事故が発生すればC評価にせざるを得ないが、交通安全教室などの取り組みを行っており、その過程を評価に反映させてもよいのではないか。</p> <p>事務局：担当課では目標に向けて取り組みを行っており、過程も大切ではあるが、目標に対してはC評価としている。学童クラブの指導員については利用者が増えてきており、これからの課題となっている。いただいたご意見を担当課にお伝えする。</p> <p>委員：生涯学習基本構想の中に交通安全が入っているのはなぜか。</p> <p>事務局：前期計画では「誰もが暮らしやすい社会の実現」の一環として入れている。</p> <p>委員：令和3年度からの達成状況となっているが、数年は新型コロナの影響でイベント等が実施しにくい状況であったので、ABCの数が少ないのは仕方が無い面もある。イベントの様式も変わりつつあるため、これからはライフステージにあったアプローチや発信方法を考えていくことが重要だと思う。</p>	

(2) 第2次伊那市生涯学習基本構想後期計画の策定について

(資料に沿って生涯学習文化振興係長から説明)

<質疑・感想等>

委員：「歴史と文化を未来へつなぎ、誰もが心を豊かに育んでいく」という理念の下、基本計画が設定されているが、具体的にどう進めていくのかが難しいところだと思う。我々も含めて実行していきたい。

委員：計画として立派なもののできたと思うので、紙面だけで終わるのではなく、我々社会教育委員も含めてどのように実行していくのかが問われると思う。

(3) イベント等参加報告、地域の話題（各委員から報告）

- ・講演「伊那谷の冬の風物詩 ざざ虫学・ことはじめ3」
- ・富県公民館と富県小学校4年生のしめ縄づくり
- ・親子で楽しむ「春のお茶会」

(4) 社会教育委員活動を振り返って（委員から）

委員：勉強し続けた2年間だった。社会教育委員だからこそ勉強できたことも多く、講習会や研修に参加したり、分散会にも出て色々な方と意見を交わすことができた。今期で任期が終わるが、いい経験になった。感謝申し上げる。

委員：貴重な機会をいただいてありがたかった。委員をやる前は不安もあったが、いい経験をさせてもらった。何より委員の皆様と出会えたことが一番ありがたいことだったと思う。

委員：2年間務めさせていただいた。1年目は緊張したり分からないことも多かったが、2年目は委員の皆さんの人柄も分かり、会議に出ることも楽しくなってきた。今年特に印象に残ったのが、地域連携協働フォーラムでAIについて学んだことで、中々ない機会でもとても面白かった。また、登戸研究所の見学では、戦争をしてはいけないという思いを感じた。このご時世の中で、見学できたことが心に残っている。来期もよろしくお願ひしたい。

委員：2年間大変お世話になった。令和7年は戦後80年ということで、西箕輪公民館では戦争に関する講演会が4回開催され、歴史をつないでいく大切さを改めて感じた。あわせて、地区に残っている石碑や水神様も、若い世代につないでいかないとただの石になってしまうと感じた年だった。感謝申し上げる。

委員：2年間務めさせていただき、この役でなければ知り得ない、体験できないことが多く良かったと思う。インプットはできたが、発信・還元などのアウトプットはできていなかったように思い、少し忸怩たる思いもあるが、委員の皆様と知り合うことができてとても良かった。来期もよろしくお願ひしたい。

委員：2年前に委員に任命された際、社会教育委員とは何か自分なりに考えたが、私の姿勢としては、自分の住む地域の公共意識を少しでも高くするための活動ができればと思っている。小学校の挨拶活動や草刈りなど、アウトプットとして色々なことやってきたつもりでいる。また、教育の目的の一つは「正義と平和を希求する人間になる」ことだと考え、子ども達に発信してきた。来期も引き続き務めていくので、よろしくお願ひしたい。

委員：2期4年務めさせていただいたが、いいところ10選の選定に際し自分で調べたり足を運んだり、本当に勉強する場であったと感じている。また、イベントに行った際はどのように参加報告に書くか考え、書く勉強や文章の勉強をしたりと、退職してからこんなに勉強させてもらったのは初めてだった。また、小学校の朝マラソンに参加して子ども達の顔を覚えさせてもらい、行き会っても挨拶ができるようになったことが楽しかった。社会教育委員の役割としては、公民館活動に出ることが大切だと思っており、できるだけ参加するように心がけた。新徳館夏の学校では子どもたちとの交流や論語など、色々な勉強をさせていただいた。高遠地区からの選出人数が減った関係で今限りとなるが、お世話になり感謝申し上げます。

委員：今期の委員の中では一番長い間社会教育委員を務めさせていただいた。仕事もあり皆さんにご迷惑をおかけしたと思うが、社会教育委員を務めたことで、中尾歌舞伎のお手伝いや地球・宇宙の学校、おいで塾など、今までの仕事とは違う形で子ども達と関わったり、勉強をさせてもらった。私にとって得たものは大きく、これからも続けていきたいと思う。長い間お世話になり感謝申し上げます。

委員：社会教育委員をやっていなかったら何をしていたのかなと考えることがある。社会教育委員をやっていたから蓮池薫さんの拉致被害に関する生々しいお話を聞いたり、ざざ虫のことを勉強したり、いいところ10選で伊那市のいいところを発見できた。やはり学んだこと、得たことが非常に大きかったと思う。他の委員の方が言われたように、発信していくことが自身の課題でもある。社会教育委員の会長として、雰囲気大切に考えているが、非常に良いメンバーに恵まれ雰囲気のいい会議ができた。特に、移動中の車内での会話は、地域のことやお互いのことを知る機会になり、社会教育の原点をやっていたように思う。感謝申し上げます。

(5) その他

- ・社会教育委員だよりについて

4 その他

5 閉 会